

TANIKU Management Practice

品種の特徴

冬型の品種は高山種が多く、秋から春にかけて生長し、夏に休眠します。

多肉植物は乾燥した地域でも生育できるよう、自らの体内に水分を溜めておけるように進化した植物です。それゆえ乾燥にはとても強いですが、加湿を嫌います。



代表品種：アエオニウム、コノフィタム、セネシオ、リトープス等

※各品種の説明は、PDコレクションのホームページにてご確認ください。

管理方法

- ・ 成長期の9月～5月頃までは、1週間に1回霧吹きで水を与えてください。土が乾いているのを確認してから水をあげてください。
- ・ 休眠期の6月～8月までは1カ月に1回程度に控えます。加湿に注意してください。
- ・ 冬型種は他種に比べ、暑さと直射日光に弱い性質です。レースカーテン越しの窓辺などで管理してください。